

GREEN RADAR

Vol.484
2019

9

Contents

A-Policy [重点事業方針]

・令和元年度 農業機械課重点方針

A-Reports

- ・「JA農機＆資材フェスタ2019」盛況…………… 2
- ・第51回信州フラワーショー サマーセレクション …… 3
- ・JAみなみ信州管内で「収穫体験食育ツアー」 …… 4
- ・JAみなみ信州カリスタかぎSS 全国優秀SS表彰!! …… 5
- ・「平成30年度長野県乳質改善共励会」表彰式…………… 6
- ・第38回牛乳・乳製品利用料理コンクール …… 6
- ・信州プレミアム牛肉の取扱店舗で野菜の宣伝会 …… 7
- ・東京販売事務所で「白菜査定会」開催 …… 7
- ・大阪で「すいか」一斉宣伝会 …… 8
- ・JAみなみ信州「市田柿工房拡張工事」竣工 …… 8

- ・新採用職員紹介…………… 9

A-Board

- ・2019なんしんフラワーフェアのお知らせ …… 9
- ・JA全農長野の事業現況 …… 10
- ・9月の動き …… 10
- ・9月のラジオ番組表 …… 10
- ・編集後記…………… 10



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

農業機械課

令和元年度 農業機械課重点方針

1. 農機共同購入の取組み

全国生産者1万人の声を反映し開発した共同購入トラクター(60馬力)は、同クラスの標準的なモデルと比較して概ね2〜3割の価格の引き下げを実現し生産者から高い評価を受けています。本年度は長野県で累計100台を目標に受注活動を展開します。

第2弾として本年6月に、中型トラクター(28〜35馬力クラス)を大手農機メーカー4社に対し仕様を提示し開発要求を行いました(令和2年10月供給開始予定)。今秋より購入の事前申込みの受付を始め、積み上げた台数を背景にスケールメリットを生かし価格の引き下げにつなげます。

2. 重点購買による県域推奨型式の機種拡大

県内の需要・流通実態に合った県域推奨型式を設定し銘柄・型式集約による購買メリットの創出を目指し



共同購入トラクターおよび県域推奨型式

3. 共同利用形態(レンタル・シェアリース)の活用促進

県域レンタル事業は、生産振興部と連携し圃場の排水対策としてカットドレーンの貸出推進を実施すると

ともに、レンタル機の新規取得及び実施JAの拡大に取り組みます。コンバインのシェアリース事業は、JA・リース会社とシェアチーム組成に向けた共同推進を行います。

4. 中古農機の流通促進

中古農機需要に因應するため「不用農機査定買取」の取組みJAの拡大と、民間業者等を活用しニーズに因應する中古農機の確保をすすめます。全長野ホームページ内に中古農機報サイトを開設し、JA・県本部の中古農機情報を掲載し流通拡大に取り組みます。

5. 整備事業体制(JA・県域)のあり方検討

農業機械の大型化・高性能化と長持ち志向の高まりから、大規模農家・法人などの担い手から求められる充実したアフターサービス(修理・整備)ニーズに対応するため、今後のあるべきJA・県域の整備事業体制の検討をすすめ、現行の県域整備セ

ンターは整備機受入体制の強化など機能向上を図ります。

6. 協同経営JAの健全経営と効率的事業拠点体制の構築

需要環境を見据えた合理的・機能的な拠点・要員配置の検討をすすめます。また一体運営システムデータを有効活用した計画的な推進と修理整備対応により事業収支改善に向けた取組みを強化します。

7. スマート農業関連機械への対応

ロボット技術やICTを活用した農業機械の紹介や提案を、行政・関係部署・メーカーと連携しJA農機&資材フェスタ等で行います。完全自動飛行のナイルワークスドローンについては供給に関する整理を行い、生産振興部と共にオペレーター養成講習の体制を構築します。



ナイルワークスドローンオペレーター養成講習会

スマート農業と注目機械が勢ぞろい

「JA農機&資材フェスタ2019」盛況

長野県農協生産資材事業推進協議会は7月19日(金)と20日(土)の両日、長野市のエムウェーブで23回目となる「JA農機&資材フェスタ」を開催しました。今年は、フェスタ実行委員会の「新しい時代もJAが農業や組合員にもっとも身近な存在でありたい」という願いを込め、サブタイトルを「令和元年〜JAは農業のベストパートナー」としました。出展は昨年より3社多い計57社に加え、JA全長野の生産振興や生活関連のコーナー、JAファームコーナー、JAバンクやJA共済、JA農産物直売や信州産牛乳のPR等の協力もいただき、JAグループ挙げての催しとなりました。

■スマート農業の提案

大型スクリーンコーナーでは、長野県によるスマート農業導入加速化事業の概要に加え、フクハラファーム様による180haを超える水田と約15haの野菜作の複合経営を可能にした、IT技術の活用と区画拡大に向けた取組み

の講演があり、来場者の注目を浴びました。また、主要メーカーが、スマート農業の導入と今後の展望について、農業機械を見ているだけでは分からないデータ活用方法も含め、情報を発信しました。

会場外では、草刈作業の新たな提案として「ラジコン草刈機」、活用の幅が広がる「ドローン」の実演ショーを行い、延べ470名に体感いただきました。特に新発売が相次いでいる「ラジコン草刈機」は注目を集め、多くの意見や質問を受けました。

■資材関連コーナー

「全国生産者1万人の声×JA」により開発された60馬力共同購入トラクターや、JA農機担当者が現場の声から厳選した「JA長野県推奨型式」を一同に展示し、多くの来場者で賑わいました。

農業機械コーナーでは、10月からの消費税率改定も見据えた中、活発な商談が行われました。肥料農薬コーナーでは、各出展者の工夫を凝らしたPR

や土壌診断などのニーズに沿った提案を行いました。農作業安全コーナーでは、悲惨な農作業事故の予防に向けた対策を説明しました。

■JAグループ関連コーナー

生産振興コーナーでは、カットドレーンを使用した排水対策や白ネギの機械化一貫体系等を紹介し、圃場への施工や購入希望農家を募りました。生活燃料関連コーナーでは、エネオスカードやJAまごころ宅配事業等を情報発信し、新規加入につながりました。農産物直売コーナーでは、JA松本ハイランド産スイカの試食販売を行い、「甘くておいしい」といった声をいただきました。ながら、終日賑わいました。



各種展示で賑わう会場



ラジコン草刈り機のデモンストレーション

※表紙左上の写真/JA農機&資材フェスタでのテープカットの様子

この他、信州産なめたけ進呈のスタンプラリー、りんご三兄弟ソフトクリームの販売、キッズコーナー等、家族連れで楽しめるイベントとなりました。

2日間の受付来場者5,844名(目標5,000人)、成約金額約16億5千万円(目標16億円)と目標を上回る盛大なフェスタとなりました。

〜第51回信州フラワーショーサマーセレクション〜

今年、春先は低温で推移し、梅雨入りは平年並みでしたが降水量が多く日照時間も非常に少なく推移したため、生育は全般的に遅れ気味となっています。そのような状況の中で、生産者・関係者のご努力により長野県各地から切花401点が出品され、審査の結果J A上伊那の林俊哉さんのトルコギキョウ「ロマリングラン」が最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。出品された切り花のレベルは総じて高く、その中でも林さんのトルコギキョウは花色が鮮明でポリウムもあり、花蕾の整理や枝の仕立てもしっかり出来ている点が評価され、最高賞の受賞となりました。

午前中に飯田市のＪＡみなみ信州に到着した一行は、「親子料理教室」でアスパラガスやズッキーニ、ぶなしめじの特徴や調理方法を学びながら、夏野菜カレー、７種類のサラダ、きのこスープを調理しました。食べる前にはユニー担当者から「いただきます・ごちそうさま」の紙芝居で「食」への感謝の気持ちを学びました。お子さんが野菜を切り、フライパンで炒めて作ったカレーは、格別においしいカレーになりました。

午後は、ぶなしめじの収穫体験からスタートしました。栽培ビンから生えているきのこを収穫し、株を壊さないように袋に入れ、おみやげにしました。

参加者のアンケートでは「いくつもの収穫体験ができて楽しかった」「苦手なきのこを克服できた」「子どもに野菜がなっているところを見せたかったので参加して良かった」などの感想をいただきました。

このツアーは、長野県産農産物の「おいしさ」「新鮮」「安全」を現地で体験してファンになってもらおうと、毎年、小学校の夏休み期間中に催行しています。今後も消費地の皆さんに向けて産地の魅力を発信し、長野県産を選んでいただけるよう、宣伝活動を行います。

※表紙右下の写真／
パプリカ・キュウリ
ハウスの前で記念
撮影

(敬称略)

賞	品目名	品種名	氏名	J A 名
農林水産大臣賞	トルコギキョウ	ロサンフラン	林 俊哉	上伊那
農林水産省 生産局長賞	スタダドカーネシヨ	セイシエル	名取 靖	信州諏訪
農林水産省 関東農政局長賞	アルストロメリア	ワンダーズスト	南末広農園	上伊那
全国 農林業協同組合 連合会会長賞	トルコギキョウ	スパーイエロー	三井 静明	信州諏訪
	アルストロメリア	ジュリアスヘンダー	原田 邦彦	信州諏訪
	ディスポマ	ロサンシャルロット	田中 睦男	上伊那
長野県知事賞	スタダドカーネシヨ	クレオス	原田 仁志	信州諏訪
	トルコギキョウ	エッセシヤル	星野 仁志	信州うえだ
	スタダドカーネシヨ	アンバーダブルミスト	高田 正英	信州うえだ
日本花き卸売市 場協会会長賞	トルコギキョウ	マンダレイ	原田 里美	信州諏訪
	スタダドカーネシヨ	クレオス	小池 直志	信州浅間
	トルコギキョウ	しろくまのワルツ	中込 新一	上伊那
フフラワー産業 議員連盟会長賞	鉄砲ユリ	モモカ	伊藤 豊	上伊那
	アルストロメリア	新鉄砲百合	依田 康志	佐久浅間
	ヒペリカム	多彩シドナトタワ	栗元 茂	上伊那
長野県 農業協同組合 中央会長賞	グラジオオラス	ピーチエ	唐澤 勲	上伊那
	トルコギキョウ	スパーイエロー	町屋 睦雄	信州うえだ
	アルストロメリア	ボヤージュサクラ	小池 一司	信州諏訪
全国 農業協同組合 連合会 長野県本部会長賞	スタダドカーネシヨ	メティエ	石井 忠雄	佐久浅間
	トルコギキョウ	モンブラン	赤羽 今男	上伊那
	スタダドカーネシヨ	バイパーワイン	酒井 弘道	上伊那
長野市市長賞	トルコギキョウ	アルプスの清風	吉田 芳文	佐久浅間
	グラジオオラス	シャインホワイト	金子 利美	信州諏訪
	アルストロメリア	シークバローント	小池 真喜	信州諏訪
フフラワー 運営委員長賞	スタダドカーネシヨ	スイートボテト	柿高 勲	信州うえだ
	トルコギキョウ	ネオフルー	古畑 雅一	上伊那
	スタダドカーネシヨ	パリス	百瀬 友満	信州諏訪
農林水産省 生産局長賞	トルコギキョウ	セーブホワイト	阿部 和博	佐久浅間
	スタダドカーネシヨ	ハレヴェ	藤森 航志	信州諏訪
	トルコギキョウ	紅久	半田 英三	信州諏訪
農林水産省 生産局長賞	輪ギク	スパーイエロー	金子 富勇	信州諏訪
	スプレーギク	シュウフテリー	名取 照雄	信州諏訪
	グラジオオラス	ピンクテイアラ	柳澤 茂典	信州諏訪
フフラワー 運営委員長賞	トルコギキョウ	タ映	丸田 昭雄	上伊那
	アルストロメリア	ピノ	矢島 昭八	上伊那
	トルコギキョウ	ミストラル	日下 裕之	上伊那
農林水産省 生産局長賞	カル	コレゾブルー	南信州グリーンサボト	上伊那
	セダム	ゴルドクラウン	原田 勝己	佐久浅間
	ダリア	オータムジョイ	島田 武	グリーン長野
信根カスミ草	熱唱	オールドクラウン	竹林 三二	みなの信州
	アルタイル	矢崎 深志	宮澤 和博	信州諏訪

※表紙左下の写真／農林水産大臣賞を受賞した林さんのトルコギキョウ

J Aみなみ信州カリスたかぎSS 全国優秀SS表彰!!



表彰を受けた関東第2支店SSの代表者

2018年度JXTG全国優秀S
S表彰制度において、7月30日(火)グ
ランドプリンスホテル新高輪で開催
された2018年度全国優秀SS感
謝式に、協同経営SS「JAみなみ
信州カリスたかぎSS」が表彰され
ました。当日は全国各地から595
SS、また特約店・販売店含め約
800名が招待され、JAみなみ信
州カリスたかぎSSからは加藤敬至
マネージャーが出席しました。表彰
はJXTGエネルギー(株)大田勝幸代
表取締役社長より行われ、その後、
元オリンピック代表の為末大様から
「ハードルを越える」をテーマに講
演会が開催されました。

全国優秀SS表彰制度とは、エン
トリー制で総合賞と特別賞がありま
す。総合賞は、セルフサービスとフ
ルサービスの区別のない共通の表彰
基準で、4月～3月の燃料油販売数
量、カード決済数量、油外収益のす
べてが前年比100%以上、かつ前
提条件の覆面調査であるMSサーベ

イ総合評価2回平均Aランク85%以
上、W金額(油外収益マイナス人件
費)が4月～1月平均で0円以上を
設け、総合的に前年よりも成果をあ
げたSSを表彰します。特別賞は、
JXTGエネルギー(株)の提供する4
つの業態(Dr. Drive、エクス
プレス/ENEJet、セブニー
イレブン複合店、ドトール複合店)
を運営するSSの中から、それぞれ
のコンセプトに沿って優秀な実績を
あげたSSを表彰します。

カリスたかぎSSは総合賞セルフ
部門で燃料販売数量前年比
101.4%、カード決済数量前年
比100.2%、油外収益は主に年
間タイヤ販売本数約2,000本の
実績をもち、前年比131.9%と
3つの表彰基準を超え、前提条件の
W金額6,158千円、MSサーベ
イ2回ともにSランク97%の実績を
のこし、エントリー数2,535SS
の中から、感謝式招待枠の上位
300位にランクインしました。M

Sサーベイの高評価によるサービス
業で最も大切である顧客満足を獲得
していること、またW金額からわか
る適正な経営が管理されていること
が大きく前年実績を超えることがで
きた要因です。カリスたかぎSSは
加藤マネージャーを中心に、全SS
スタッフ一体感のある運営体制を築
いています。

7月以降、ENEOSブランド統
合により更にSS業界は厳しい局面
を迎えますが、協同経営SSは、今
後も組合員・お客様目線に立った
JA-SS作りを目指します。



カリスたかぎSSの加藤マネージャー(右)とスタッフ

「平成30年度長野県乳質改善 共励会」表彰式

JA全農長野酪農課は7月25日
(木)、松本市の信州ミルクランド(株)
で「平成30年度長野県乳質改善共
励会」表彰式を開催しました。

この共励会は年間出荷乳量
300t以上の部(第1部)、
150t以上300t未満の部
(第2部)、150t未満の部(第
3部)とし、年間36回の乳質検査
値を得点化し、現地審査を行い表
彰者を決定します。

入賞された生産者は、
日々の飼養管理におい
て「安心・安全の信州
産生乳」の出荷を心掛
け、牛舎内外の整理整
頓・牛床の管理等を徹
底して行っています。
特に県知事賞を受賞さ
れた第1部の渡辺俊夫
さん(南信酪農協)、
第2部の草田良則さん
(伊那酪農協)、第3部
の萬谷宏さん(南信酪



受賞者一覧 (敬称略)

	賞	受賞者	J A・農協名
第1部	最優秀賞	渡辺 俊夫	南信酪
	優秀賞	吉沢 應浩	長野ハヶ岳
	優良賞	豊田 茂	長野ハヶ岳
第2部	最優秀賞	草田 良則	伊那酪
	優良賞	南北アルプス牧場	南信酪
第3部	最優秀賞	萬谷 宏	南信酪
	優秀賞	杉田千代治	信州うえだ

第38回牛乳・乳製品利用料理 コンクール

長野県牛乳普及協会は8月3日(土)、長野
市の長野県立大学で「第38回牛乳・乳製品
利用料理コンクール長野県大会」を開催し
ました。

このコンクールは、牛乳・乳製品の利用
普及拡大を目的としており、料理の普及性・
独創性・味覚・利便性・総合を得点化し、
入賞者を決定しました。

当日は、応募総数90点の中から書類審査
で選考された9名による実技審査を行い、
最優秀賞(長野県知事賞)には赤松龍一さ
んと古川雄大さん(長野工業高等学校)の
「和風わさびプリン」が、優秀賞(長野県
乳業協会会長賞)には森美侑季さん(飯山高
等学校)の「信田のチーズ肉巻き」
が選ばれました。

入賞した料理は、皆さんの料理の
腕前はもちろん、牛乳・乳製品を利用
して料理をいかにおいしくするか
が考えられており、応募された料理
はどれもユニークなアイデアや工夫
を凝らした作品が多く、選考には大
変苦慮しました。最優秀賞を受賞し
た赤松さんからは「牛乳・乳製品が



前列左から 滝沢侑実、赤松龍一、
森美侑季、新井彩乃
後列左から 森山拓人、石山愛花、
竹森友梨、渡邊愛、佐藤詩桜

第38回牛乳・乳製品利用料理コンクール長野県大会受賞者 (敬称略)

賞	受賞者	料理名
最優秀賞(長野県知事賞)	赤松龍一、古川雄大	和風わさびプリン
優秀賞(長野県乳業協会会長賞)	森美侑季	信田のチーズ肉巻き
優良賞 (JA全農長野県本部長賞) ※順不同	新井彩乃	きのこのまっしろ冷製ポタージュ
優良賞 (長野県牛乳普及協会会長賞) ※順不同	鈴木梓、滝沢侑実、 荒井美咲、本多菜名実、 小川真季、永田優芽	えだ豆たっぷりチーズトッポギ!!
	竹森友梨	まろやかバタースコッチシナモンパイ
	渡邊愛	栄養満点つくねのミルクスープ
	石山愛花	キノコのゴマクリームパスタ
	佐藤詩桜	クリームリンゴそば
	森山拓人、大谷海人	チーズミルク御幣餅

※表紙右上写真/最優秀賞作品 赤松龍一さん、古川雄大さん 作「和風わさびプリン」

信州プレミアム牛肉の 取扱店舗で野菜の宣伝会

J A全農長野大阪販売事務所は、7月9日(火)から11日(木)に京都市のスーパー「新鮮食品館アイハート」で、7月13日(土)と14日(日)に京田辺市の焼肉店「牛匠かぐら」で、信州プレミアム牛肉と県産野菜の宣伝会を開きました。牛肉と野菜は基本的な流通経路が違ったため、一緒に宣伝会を開くことはなく今回初めての試みです。

アイハートでは試食に「信州プレミアム牛肉とレタスの焼きしゃぶ」を提供。和牛の旨さとレタスのシャキシャキとした食感が合い、好評でした。一方、



レストラン街の一角にある牛匠かぐらでは店頭売り場を作り、県産レタス、キャベツ、ブロッコリーなどの販売と信州プレミアム牛肉特別販売会を同時開催しました。お客様は、「鮮度がいい」「これからは長野県産のキャベツを買う」と県産ファンを増やすことができました。

白菜品質の高位平準化を目指して

～東京販売事務所で「白菜査定会開催」～

長野県野菜販売推進協議会葉菜専門委員会とJ A全農長野東京販売事務所は8月2日(金)、東京・大田市場内で「白菜査定会」を開催しました。

これは、梅雨の天候不順と梅雨明け後の高温により、白菜の品質低下が深刻な状況の中、現在の品質状況や産地間の品質格差の実態を県内産地につなげ、品質改善を促すために開催したものです。

査定会には京浜地区卸売会社の白菜担当者14名が出席し、およそ1時間30分に亘り、県内各産地のほか、北海道と群馬県産の白菜を査定しました。

査定項目はポリウム感、玉揃い、病害虫の発生、芯腐れ・ゴマの発生など10項目とし、各項目について詳細な査定が行われました。

査定の結果、本県産は北海道・群馬県産よりは高評価を得ましたが、品質低下や産地間での品質格差等の課題が明らかとなりました。これらの査定結果は、より良い白菜の生産・出荷につながるよう、県内各産地にフィードバックされました。盆明け以降、秋商材の動きの本格化が

見込まれる中、東京販売事務所では消費地および産地双方の情報を正確に発信し、卸売会社との連携や実需者確保を進め、最良の販売結果を目指してまいります。



詳細に査定する白菜担当者

大阪で「すいか」 一斉宣伝会

J A全農長野大阪販売事務所は7月27日(土)と28日(日)の2日間、関西の量販店17店舗でJ A松本ハイランド産すいかの一斉消費宣伝会を開催しました。

このうち、9店舗で宣伝会を行ったコープこうべでは、J A松本ハイランドの生産者や職員でつくる農産物販売促進隊「美味しさとどけ隊」の応援をいただき、宣伝会を盛り上げました。

試食は「甘くておいしい」「シャリシャリしてみずみずしい」と好評で、140玉以上を販売した店舗もありました。



J Aみなみ信州 「市田柿工房拡張工事」竣工

7月31日(水)、J Aみなみ信州「市田柿工房拡張工事」が国の補助事業を受け、竣工しました。

平成25年に「市田柿工房」が完成しましたが、情勢は大きく変化し、予想以上に扱い量が増大、更に販売環境の変化にも対応するため、拡張が必要となりました。

今回の拡張は、鉄骨造2階建ての新施設と既存施設の設備増設で、2つの施設を一体的に使用することで、生柿の年間処理容量が300tから600t、干柿の年間処理容量が375tから470tへとそれぞれ大幅に増加しました。

新施設では生柿を受入れ、主に選別・乾燥を行い、乾燥させた干柿を既存施設で選別、計量・包装し、製品として出荷を行います。

今回の加工機能の拡充と、需要期の売り場確保により生産者パッケージ品の安定販売を実現すると共に、選別包装機能の拡充で、多様化する販売へ対応し、売上げの向上を図ります。

この「市田柿工房拡張」により市田柿産地の維持、ブランドのさらなる向上が期待されています。

本施設の設計監理は全農長野県本部施設住宅課(二級建築士事務所)が担当しました。



【新施設概要】

建物 鉄骨造2階建、延べ床面積3,370.75㎡
設備 生柿選別設備 3条1系列 1日当たり処理能力20t
柿剥き設備 皮剥き機20台 1日当たり処理能力20t
減圧乾燥庫 20台(10台増設) 1日当たり入庫量12t
予冷库

【既存施設増設概要】

設備 干柿選別設備 6条3系列(2条増設) 1日当たりの処理量12t
包装設備 縦ピロー包装設備の増設

9月の動き▶

8月30日(金)～ 10月31日(木)	長野県産秋白菜キャンペーン	野菜花き課
9月5日(木)・ 6日(金)	2019なんしんフラワーフェア JA信州諏訪「JA会館ふじみ」	中信事業所 生産販売課
実施中～ 11月30日(土)	長野県JA産きのこキャンペーン 「秋は、きのこdeコーデ～技ありコーデで、 ほっこり、おいしく、うつくしく。～」	きのこ課
9月14日(土)	松本山雅FCアウェイ戦ブドウPRイベント ノエビアスタジアム(神戸市)	総務広報課
9月29日(日)	松本山雅FCホームゲーム「JA全農長野デー」 サンプロ・アルウィン(松本市)	総務広報課

長野県JA産きのこキャンペーン

「秋は、きのこdeコーデ

～技ありコーデで、ほっこり、おいしく、うつくしく。～」

【対象商品】パッケージに、「信州(三ツ山)マーク」が付いている全てのきのこ商品

【応募方法】「信州(三ツ山)マーク」5枚をはがきに貼って必要事項を記入し、①住所②氏名③電話番号④ご希望の商品⑤ご利用スーパー名及び店舗名を明記のうえ、ご応募ください。

〈宛先〉〒380-8799 長野中央郵便局 局留

JA全農長野「長野県JA産
きのこキャンペーン」係 宛

詳しくは、JA全農長野 きのこキャンペーン

裏表紙もご覧ください。

JA全農長野の事業現況▶

令和元年度 7 月末部門別実績表 (単位：百万円、%)

部門	区分	実 績	計画比	前年比
野菜種苗センター		95	96	97
生産振興部計		95	96	97
米	穀	5,893	102	107
果	実	2,435	79	66
野菜花き		19,473	88	84
きのこ		4,565	106	113
営 業		3,311	87	94
生産販売部計		35,677	91	90
包装資材		2,567	96	107
生産資材		4,069	99	91
農業機械		2,627	103	98
施設住宅		2,716	214	215
生産購買部計		11,979	113	111
畜 産		4,460	107	100
三 岳 牧 場		106	112	107
SPF繁殖センター		104	103	100
酪 農		5,981	98	98
ハ ケ 岳 牧 場		84	97	92
畜産酪農部計		10,735	102	99
燃料・ホームエネルギー		7,906	105	99
S S 協 同 経 営		3,713	100	95
生 活		4,090	100	100
生活部計		15,709	103	98
長野県本部計		74,195	98	96

(内部販売高含む)

9月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
9月5日(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	ハクサイ
9月12日(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	えのきたけ
9月18日(水) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	新米
9月19日(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	梨(南水)
9月25日(水) 11:50	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「暮らしの応援団」	きのこ課
9月26日(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	プラム(シナノパール)
毎週火曜日 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	信州の牛乳・乳製品に関する様々な情報をお届け。リスナープレゼントもあります。

編集後記

第101回を迎えた夏の全国高校野球選手権にて毎日熱戦が繰り広げられました。長野県大会はもとより甲子園での選手の皆さんのがんばりに感動させられるばかりでした。

さてこのたび、平成30年度の食料自給率が農水省から公表されました。食料自給率(カロリーベース)では37%と前年から1ポイント減少し、目標45%には大きく及ばず過去最低値を更新しました。都道府県別では12道県で上昇・22県で低下となり、長野県は54%と前年から1ポイント増でした。全国的には農業耕作放棄地拡大、農家の高齢化や後継者不足などにより農地面積・生産量の減少が影響しているとのこと。また、地球温暖化の影響か、天候不順・気温上昇・降雪などに農産物の作柄も左右されています。今後このような状況は、さらに強まるのが想定されるので、今のうちからの対策と準備およびA-等の活用による効率化への転換がより注目されていくでしょう。

この夏県内で最高気温を更新した市町村もありました。お盆も過ぎ朝晩は過ごしやすくなりましたが、残暑は厳しいので、体調管理には気をつけましょう！

(Y)

新採用職員紹介

【北信事業所 生産販売課 宮崎 泰輔】

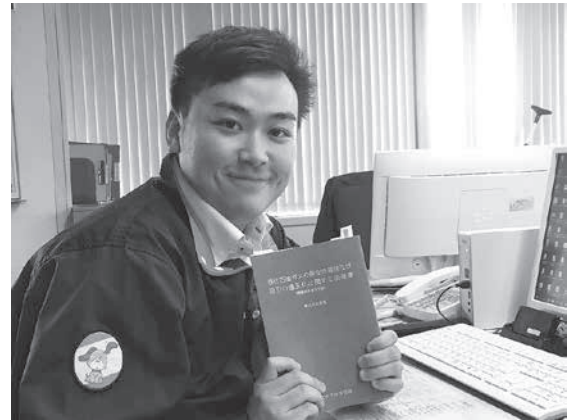
はじめまして北信事業所の生産販売課に配属されました。宮崎泰輔と申します。出身は上田市で今も上田から事務所まで通っています。学生時代はスキーをやっており、大学では北海道でスキーをしていました！北海道では農業やホタテ漁などのアルバイトをして貴重な体験をすることができとても楽しかったです。本会では持ち前の諦めない心と体力を生かしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



サッカーも得意です!!

【北信事業所 生活課 小池 隼仁】

LPガス業務を担当させていただいております。ライフラインに関連する事業なので学ぶことが多く、日々勉強の毎日ですが上司や先輩方に良くしていただいております。趣味は家庭菜園で、夏真っ盛りの今はトマトやトウモロコシなどの収穫にいそしんでいます。



精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします!!

A-Board

野菜花き課から

2019なんしん フラワーフェアのお知らせ

なんしんフラワーフェア推進協議会は、JA信州諏訪、JA上伊那、JAみなみ信州管内の生産者が丹精込めて作り上げたキク、カーネーション、ダリア、トルコギキョウ、アルストロメリアなど、約300点が一堂に会する花のイベントを開催します。

会場では品評会のほか、パック花の販売や品評会に出品された花の予約販売をいたします。

夏の南信の美しい花を、ぜひ会場でご覧ください。



◆一般公開、パック花等の販売

2019年 9月5日(木)PM3:00～6:00／6日(金)AM9:00～PM2:00

(品評会出品花のご予約)

・日時／一般公開時 ・お渡し／9月6日(金)PM2:00～3:00

◆会 場 JA信州諏訪「JA会館ふじみ」 〒399-0211 諏訪郡富士見町3577

◆入場料 無料

秋は、きのこdeコーデ

長野県JA産きのこキャンペーン

11/Sat
30
まで

技ありコーデで、
ほっこり、おいしく、うつくしく。



マークを集めて応募！



パッケージに のある全てのきのこ商品対象

抽選で合計120名様に当たるプレゼントキャンペーン！
おすすめのきのこレシピや耳より情報も。詳しくはホームページで。

JA全農長野 きのこキャンペーン

検索



ながのハゲンキ
みらいミカタ
JA全農長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>

